

🏆 第103回 高校サッカー選手権大会二次トーナメント三回戦 **vs** 大成高校

あと少し、もう少し、“聖地:西が丘へ” 道のり🚶🏻‍♂️は、まだまだ遠く… 🏆

10月19日(土)、選手権二次トーナメント三回戦が南豊ヶ丘フィールドで行われました。相手は同地区の大成高校(T2リーグ所属)。二年連続で二次トーナメントでの対戦はさすがに運命を感じます。大成高校は、今年度の関東大会で優勝し🏆、現在、T2リーグでトップを快走中とチームは絶好調で初の全国大会出場を狙っています。選手権予選五試合目のここからは、**西が丘経由**➡️**駒沢競技場**➡️**全国**に向けて、強豪校とのゲームが続き大変厳しい闘いになるのは覚悟しています。

昨年を超えるために、会場校の南豊ヶ丘フィールドや日本文化大学の人工芝グラウンドでトレーニングするなど準備周到に行い、チームの目標である今年こそは『聖地:西が丘に立つ』ために、絶対に負けられない大成戦に挑みました。

🏆大成戦の詳細につきましては、各サッカーコラムと通信106号(近日発行)をご覧ください🏆



<聖地:西が丘へ、ベスト8へ向けて、負けられない闘いへ挑む!! 選手権三回戦 **vs** 大成>

大成高校戦を振り返って、率直にT1、T2リーグの選手たちと個々の差を痛感させられました。もう少し、あと少し、しかしながら大きく、高い壁を乗り越えるためには?年々広がるこの差を埋めることが、今後(永遠)の大きな課題です。

9月1日からスタートした選手権一次トーナメントでは攻撃陣が奮起して三試合で50得点・失点0で勝ち上がり、その後、地区トップリーグの生き残りを懸けて三試合を2勝1敗で乗り越え二次トーナメントを迎えました。10月末の三回戦まで負ければ終わりの真剣勝負七試合を通して、子どもたちの成長を手取るように感じました。昨年度も感じましたが、指導においては、日頃のプロセスを大切にしていますが、片倉高校サッカー部の選手にとっては『結果を出す = 自信に繋がる』のです。もちろん、負けから学ぶこともたくさんあります。



今大会の目標である『**聖地：西が丘のグラウンドに立つ、二年連続選手権ベスト8**』は叶いませんでしたが、三年連続で選手権都ベスト16は片倉高校サッカー部の歴史を更新しました。来年度こそは、もう一度、ベスト8へ。そして、その向こうにある西が丘へ!!

また、今回も選手権を闘いながら、“**K's football style**”への注目度が伝わってきました。毎試合観戦に訪れる方の数や応援の熱量、メッセージの数、たくさん撮っていただいた写真、その他…。やはり、正しく認知されることは子どもたちにとっても嬉しいものです。多くの方に感謝です!!

51期生は、残りのリーグ戦までもう少し頑張ります🥹

三年間、片倉高校サッカー部で得た経験を後輩たちに残して欲しいと思います。

🏆 第103回 選手権二次トーナメント vs 大成 photo 🏆



🏆 タイムアップの笛は次へのキックオフの笛🏆

🏆 たくさんの応援、勇気をいただきました🏆